

## 第 1 1 4 号議案

足立区職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例  
上記の議案を提出する。

平成 1 5 年 1 2 月 1 日

提出者 足立区長 鈴木 恒 年

### 足立区職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例

足立区職員の退職手当に関する条例（昭和 5 0 年足立区条例第 1 5 号）  
の一部を次のように改正する。

第 7 条第 1 項第 1 号中「 1 0 0 分の 1 5 0 」を「 1 0 0 分の 1 4 0 」  
に改め、同項第 2 号中「 2 0 年」を「 2 5 年」に、「 1 0 0 分の 2 3 0 」  
を「 1 0 0 分の 2 1 0 」に改め、同項第 3 号中「 2 1 年以上 2 5 年以下」  
を「 2 6 年以上 3 0 年以下」に、「 1 0 0 分の 2 4 0 」を「 1 0 0 分の  
2 0 0 」に改め、同項第 4 号中「 2 6 年以上 3 0 年以下」を「 3 1 年以  
上 3 2 年以下」に、「 1 0 0 分の 2 0 0 」を「 1 0 0 分の 1 1 0 」に改  
め、同項第 5 号中「 3 1 年」を「 3 3 年」に、「 1 0 0 分の 1 1 0 」を  
「 1 0 0 分の 5 0 」に改め、同条第 2 項中「 6 2 . 7 」を「 5 9 . 2 」  
に改める。

第 1 3 条第 4 項中「第 2 0 条の 5 第 1 項」を「第 2 6 条第 1 項」に改  
める。

付 則

（施行期日）

1 この条例は、平成 1 6 年 4 月 1 日から施行する。

（経過措置）

2 この条例による改正後の足立区職員の退職手当に関する条例（以下  
「改正後の条例」という。）第 7 条第 1 項及び第 8 条第 1 項の規定に  
該当する者のうち、平成 1 6 年 4 月 1 日から平成 1 7 年 3 月 3 1 日ま  
での間に退職したものの退職手当については、これらの規定にかかわ  
らず、その者の退職の日における給料月額（改正後の条例第 9 条の 2

に規定する者については、同条の規定により計算した額)に、付則別表の勤続期間の欄に掲げる区分ごとに、同表の支給率の欄に定める数を乗じて得た額とする。

付則別表

勤続期間	支給率
1 年	1 . 4 5
2 年	2 . 9 0
3 年	4 . 3 5
4 年	5 . 8 0
5 年	7 . 2 5
6 年	8 . 7 0
7 年	1 0 . 1 5
8 年	1 1 . 6 0
9 年	1 3 . 0 5
1 0 年	1 4 . 5 0
1 1 年	1 6 . 7 0
1 2 年	1 8 . 9 0
1 3 年	2 1 . 1 0
1 4 年	2 3 . 3 0
1 5 年	2 5 . 5 0
1 6 年	2 7 . 7 0
1 7 年	2 9 . 9 0
1 8 年	3 2 . 1 0
1 9 年	3 4 . 3 0
2 0 年	3 6 . 5 0
2 1 年	3 8 . 7 5
2 2 年	4 1 . 0 0
2 3 年	4 3 . 2 5

2 4 年	4 5 . 5 0
2 5 年	4 7 . 7 5
2 6 年	4 9 . 7 5
2 7 年	5 1 . 7 5
2 8 年	5 3 . 7 5
2 9 年	5 5 . 7 5
3 0 年	5 7 . 7 5
3 1 年	5 8 . 8 5
3 2 年	5 9 . 9 5
3 3 年	6 0 . 4 5
3 4 年	6 0 . 7 0
3 5 年以上	6 0 . 9 5

（ 提 案 理 由 ）

退職手当の最高支給率及び勤続期間ごとの支給率を引き下げる必要がある  
 があるので、この条例案を提出いたします。